請願第２号

学校給食の完全無償化の実施を求める請願書

（請願理由）

新型コロナ感染症、物価の高騰が家計を追い詰めている状況が続き、全国的に貧困が広がっています。厚生労働省の２０２１年の国民生活基礎調査の結果によると、子どものいる世帯には、流山市内でも、仕事が減り生活を切り詰めざるを得ない家庭が増え、子ども食堂や食糧支援などには、多くの人が集まってきます。

学校給食はどの子も同じものを食べ、子どもたちの健やかな成長を保障する学校教育の一環としてとりくまれ、またセーフテイーネットの機能も果たしています。

流山市では県と連携し、２０２３年１月より公立学校に在籍する第３子の学校給食無償化が実施されていますが、子ども２～３人と抱えている家庭の給食費の負担は、１か月１万円～１万５０００円と、大きな負担となっています。とりわけ一人親家庭の負担は、重いものがあります。

県内では、市川市をはじめとした自治体でも、完全無償化に踏み出す自治体は増えています。

合わせて、地域の子どもたちの健やかな成長を保障するためにも、地場産の安全な有機用産物の食材を使用した、学校給食への公的補助が必要です。

そこで以下について請願いたします。

（請願項目）

１　義務教育での、学校給食費支援の拡充を求めます。

２　学校給食に、安全で地場産の有機用産物を使用してください。

２０２３年６月１２日

紹介議員

植田　和子

高橋　あきら

おだぎり　たかし

請願者

[redacted]

流山市議会議長　坂巻　儀一　様